

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年12月13日

中央労働災害防止協会

中災防が国内初の認証登録！ —日本版労働安全衛生マネジメント規格(JIS Q 45100)—

中央労働災害防止協会（中災防）はこのほど、2018年9月28日に発行された日本版労働安全衛生マネジメント規格「JIS Q 45100」に基づき、国内では初となる認証登録を行いました。

今回認証登録されたのは、登録順^(※1)に、日本ガイシ株式会社、NTN株式会社、桑名製作所、株式会社 明治 関西栄養食工場の国内3企業・事業場です。

JIS Q 45100は、先に発行された労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格「ISO45001」に、4S（整理、整頓、清掃、清潔）活動や危険予知（KY）活動といった職場で日常的に行われている安全衛生活動や、昨今、高い関心を集めている働く人の健康確保の取り組みなどを要件に加えた日本独自の規格で、より高い労働災害防止効果をねらいとしたものです。

JIS Q 45100にはISO45001が含まれており、JIS Q 45100への適合性が認められると、国際通用性のあるISO45001の認証登録も同時に行うことができます。

中災防は、2017年10月に国内初となるISO45001の認証登録を日本ガイシ名古屋事業所に実施し、2018年1月にはNTN桑名製作所に実施しています。それぞれサーベイランス審査（認証維持審査）のタイミングに合わせて、適用規格を引き上げ、JIS Q 45100にしました。

日本ガイシは今回、併せて、知多事業所、小牧事業所などすべての製造拠点に認証範囲を拡大し、企業単位での認証登録としました。

また、明治 関西栄養食工場は、JIS Q 45100が発行されることを見据えて取り組みを進め、食品製造業として初めての認証登録となりました。

NTNと明治は、さらに他の事業場のJIS Q 45100認証取得を目指しています。

中災防では、これまで厚生労働省の労働安全衛生マネジメントシステム指針に基づく認証「JISHA 方式適格 OSHMS 認証」^(※2)を15年間継続してきました。

（裏面へ続く）

そこで培った審査経験や、現場の安全衛生管理に詳しい審査員を擁する強みを生かし、今後も労働災害防止や安全・健康な職場づくりにつながる JIS Q 45100 や ISO45001 の認証事業を積極的に展開していきます。

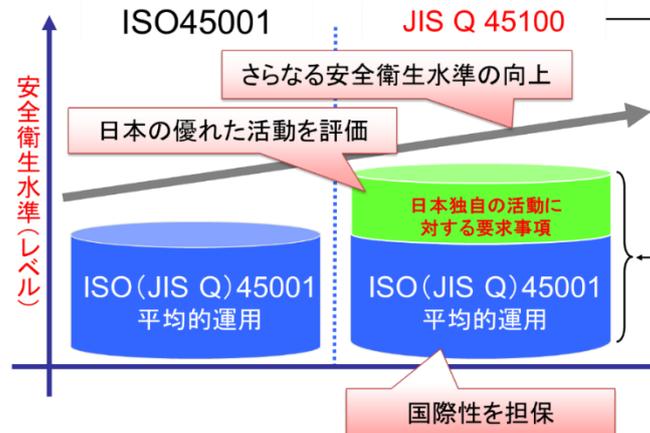
(※1) 日本版労働安全衛生マネジメント規格 (JIS Q 45100) の認証登録

日本ガイシ株式会社	(登録番号 JISHA-1)
NTN株式会社 桑名製作所	(登録番号 JISHA-2)
株式会社 明治 関西栄養食工場	(登録番号 JISHA-3)

(※2) 「JISHA 方式適格 OSHMS 認証」とは、厚生労働省の労働安全衛生マネジメントシステム指針と ILO(国際労働機関)のガイドラインに沿った、中災防独自の JISHA 方式適格 OSHMS 基準による認証審査を実施し、認証更新ごとに災害発生率の低下など事業場における安全衛生活動のレベルアップにつながる実績を有するものです。

(参考) JIS Q 45100 と ISO45001 の関係

厚生労働省は、経済産業省と協議し、ISO45001 に日本で従来から取り組まれている安全衛生活動等を加え、継続してその活動に取り組むことで、労働災害防止および働く人の安全と健康の確保に、より高い効果をもたらす労働安全衛生マネジメントシステムとして JIS Q 45100 を作成しました。



※この資料は、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、厚生日比谷クラブ、自動車産業記者会に配布しています。

中央労働災害防止協会 (中災防)

【担当】 JISHA-ISO マネジメントシステム審査センター

所長・上級執行責任者 玉水 建一

企画課長 高須 幸治

電話 : 03 (3452) 6694 E-mail : jisha - ms@jisha. or. jp

【照会先】 総務部広報課長 高橋 まゆみ

電話 : 03 (3452) 6542 E-mail : koho@jisha. or. jp